



# 募集

## 第22回 カロム日本選手権大会

〈日時〉6月28日(日) 9:00～17:00 〈会場〉市民体育センター 〈申込方法〉大会チラシの郵便振替用紙により、郵便局から払込むか、または日本カロム協会事務局(商工会議所3階・彦根青年会議所事務局内)に参加費を持参して申し込んでください。(大会チラシは同事務局、各地区公民館にあります。) ※ダブルスも個人単位での申し込みが必要です。 〈申込期限〉6月12日(金) (締め切り日の消印有効、クラスごとに定員になり次第締め切ります。) 〈申込・問い合わせ先〉日本カロム協会事務局(〒522-0063 中央町3-8 彦根青年会議所事務局内) ☎22-7522、FAX22-9018、ホームページ: <http://www.biwako.ne.jp/~carom/>

種目・クラス・参加費(1人あたり)

種目	クラス・年齢区分	定員	参加費	
			一般	日本カロム協会会員
シングルス	A 5歳～小学3年生	64人	600円	400円
	B 小学4～6年生	80人	600円	400円
	C 中学生以上	128人	1,000円	800円
	S 60歳以上	64人	1,000円	800円
ダブルス	D 小学生以下	64チーム	600円	400円
	E 小学生以下 中学生以上	40チーム	600円	400円
	F 中学生以上	64チーム	1,000円	800円
	G 60歳以上	32チーム	1,000円	800円

※60歳以上の人も、シングルスC、ダブルスFにエントリーできます。  
※シングルス・ダブルス両方に参加する人は、小学生以下200円引き(日本カロム協会会員は100円引き)、中学生以上500円引き(同400円引き)となります。

# ひこね第九合唱団

## 団員募集

### 第12回 ひこね市民手づくり第九演奏会

演奏会の日時 12月20日(日) 14:00～  
場所 ひこね市文化プラザ グランドホール  
演奏曲目 ベートーヴェン作曲 交響曲第9番  
「合唱付」  
ブリテン作曲 ヘンリーパーセルの主題による青少年のための管弦楽  
指揮 新通英洋さん  
ソリスト 高嶋優羽さん(ソプラノ)  
林 育子さん(アルト)  
井澤章典さん(テノール)  
西田昭広さん(バス)  
合唱指揮 磨谷真理さん、北村則子さん、田中正彦さん  
ピアノ伴奏 飯川弓恵さん

問い合わせ先 ひこね市民手づくり第九演奏会実行委員会(ひこね市文化プラザ内)(〒522-0055 野瀬町187-4)  
☎26-8601、FAX26-8602、ひこね市民手づくり第九演奏会のホームページ <http://www.geocities.jp/hikonedaiiku/>

## 子どもセンター 子ども将棋教室

〈内容〉将棋は、まったく初めてだけどやってみようという人から、将棋は好きだけどやる機会がない、さらに腕前をあげたいという人まで、脳のトレーニングをするつもりで気軽に参加してみませんか。 〈日時〉第1回 5月30日(土)、2回目以降 平成22年2月までの各月最終土曜日(12月のみ19日(土)) 全10回 13:30～15:30、将棋大会 平成22年3月6日(土) 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉小学生 〈申込期限〉5月28日(木) 〈参加費〉300円(テキスト・保険代含む) 〈申込方法〉直接、子どもセンターで申し込んでください。 〈問い合わせ先〉子どもセンター ☎28-3645 (FAX 共用)

### 「差別をなくし人権を尊ぶ彦根市女性のつどい」実行委員会～あなたの企画力・実践力をいかしましょう～

今年度も女性が手をつなぎ、人権が尊重された住みよいまちづくりを目指し、「差別をなくし人権を尊ぶ彦根市女性のつどい」を開催します。このつどいは実行委員会を組織して取り組みます。皆さんの企画力・実践力を実行委員会できかし、女性差別・部落差別などあらゆる差別の解消のための一歩を踏み出してみませんか。 〈つどいの期日〉12月12日(土)(予定) 〈応募資格〉つどいの趣旨を理解し、月1回程度の実行委員会に参加して、意欲を持って企画・運営などに取り組める人 〈募集人員〉若干人 〈申込期限〉5月25日(月) 〈申込・問い合わせ先〉困教育委員会人権教育課 ☎24-7971、FAX23-9190

## ひこね第九合唱団

練習は、8月30日(日)から公演当日までの日曜日の18:30～21:00に、ひこね市文化プラザで行います。回数は約15回を予定しています。初心者歓迎です。参加費 5,000円(学生2,500円)。ひこね市文化プラザ窓口でお支払いいただくか、最寄りの郵便局で振り込みの手続きをしてください。  
※口座番号 14680-13150361、口座名義 ひこね市民手づくり第九演奏会実行委員会  
申込方法 住所、氏名、電話番号、参加できるパート(ソプラノ・アルト・テノール・バス)を書いて、ひこね市民手づくり第九演奏会実行委員会までファクスいただくか、郵送してください。ひこね市文化プラザ窓口や下記ホームページからでも申し込みできます。



# 募集

## 財滋賀県人権センター特別賛助費制度 会員

財滋賀県人権センターでは、同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けて、さまざまな事業を推進するため、ご賛同、ご協力いただける賛助会員を募集します。〈種別〉ア.特別賛助費:1口15,000円(年額)、イ.協力賛助費:1口2,000円(年額)〈会員特典〉協力賛助1口で、旬刊紙「人権の友」1部を1年間送付します。また、協力賛助4口または、特別賛助1口で、旬刊紙「人権の友」と月刊誌「じんけん」各1部を1年間送付します。なお、10月からは、旬刊紙と月刊誌を統合し、新たな月刊誌を会員に送付します。このほか、エキスパートスクール「人権の友」を優先的に受講(受講料割引)できます。〈賛助費の用途〉協力いただいた賛助費により、旬刊紙や月刊誌の発行などを行い、残ったお金は、「同和基金」として積み立てます。詳しくは困人権政策課、支所・各出張所においてある募集要項(申込書)をご覧ください。〈問い合わせ先〉財滋賀県人権センター総務企画担当 ☎077-522-8243、FAX077-522-8289

## 男女共同参画社会づくり「かけはし」編集委員

〈内容〉「かけはし」は、男女共同参画社会づくりを目指して発行する広報誌です。男も女も一人ひとりが自らの個性や能力をじゅうぶん発揮できる社会を実現するため、あなたの日ごろの疑問や考えを広報誌作りに生かしてみませんか。 〈募集人員〉3人(応募が定員を超えたときは選考) 〈任期〉委嘱時～平成22年3月31日(休) 〈応募資格〉市内在住で、男女共同参画社会づくりに向けて意欲的に取り組み、月2回程度の編集会議などに参加できる人(発行は年1回) 〈期限〉6月13日(土) 〈応募方法・問い合わせ先〉応募用紙(困市民交流課、男女共同参画センター「ウィズ」、支所・各出張所、各地区公民館にあります)に必要な事項と、「かけはし」で伝えたいことの作文を記入し、困男女共同参画センター「ウィズ」(平田町670)へ ☎24-3529 (FAX 共用)

## 保育士(臨時職員)を募集します

対象者: 保育士の登録をした人(登録見込みを含む)  
勤務条件: 各保育園にご確認ください。  
応募・問い合わせ先: 月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15に、各保育園までご連絡ください。

募集人員	保育園名	問い合わせ先
5人程度 (パート含む)	西保育園 (長曾根町)	☎22-1194
	東保育園 (安清町)	☎22-1394
	ふたば保育園 (金剛寺町)	☎28-2405

## 路線バスを盛り上げるワークショップ(第1回) みんなで公共交通便利マップをつくろう

〈内容〉彦根市の公共交通の時刻表や路線図を掲載したわかりやすいマップを作成するワークショップの参加者を募集します。なお、公共交通便利マップ完成予定の平成22年3月までの間に、数回開催する予定です。 〈日時〉5月23日(土) 9:30～12:00 〈場所〉市役所5階第3委員会室 〈定員〉30人 〈申込期限〉5月22日(金) 〈参加費〉無料 〈申込方法・問い合わせ先〉電話、ファクス、またはEメールで、困交通対策課 ☎30-6134、FAX24-8517、Eメール: [koutsutaisaku@ma.city.hikone.shiga.jp](mailto:koutsutaisaku@ma.city.hikone.shiga.jp) へ

## 米国カルビン大学生 夏季ホストファミリー

彦根市国際協会では、今年7月から8月にかけて、米国ミシガン州ランドラピッズ市にある、カルビン大学の大学生を研修生として受け入れます。研修生は、ホームステイをしながら、彦根市役所と彦根市国際協会でインターン(体験就業)をします。この事業に協力していただくホストファミリーを募集します。なお、受け入れていただく学生は、基礎的な日本語の会話ができます。〈受入学生数〉4人 〈受入予定期間〉7月19日(日)～8月20日(休) ※1家庭につき、できるかぎり1週間以上の受け入れをお願いします。 〈応募期限〉6月10日(休) 〈その他〉事前に受け入れにあたっての説明会を開催します。 〈応募・問い合わせ先〉彦根市国際協会事務局(国際交流サロン内) ☎22-1411(内線590) ※日・月曜日は休館

## ウィズ公開講演会 科学と女性とダチョウのたまご

〈内容〉科学というと、世俗を離れた普遍的な真理のように思われがちです。しかし、実はそれぞれの時代の社会や文化と深く関わって、形を変えてきています。男女のあり方も科学に影響していることを、「科学」「女性」「ダチョウのたまご」という、つながりがなさそうな3つの関係から解き明かします。 〈日時〉6月13日(土) 13:30～15:30 〈講師〉小川真里子(三重大学人文学部教授) 〈場所〉困男女共同参画センター「ウィズ」(平田町) 〈対象〉市内に在住・在勤・在学の人 〈定員〉50人(先着順) 〈受講料〉200円 〈申込期限〉6月12日(金) 〈その他〉託児あり(0歳～就学前、要予約、1人200円) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話、ファクス、またはEメールで困男女共同参画センター「ウィズ」 ☎24-3529 (FAX 共用)、Eメール: [with.hikone@oboe.ocn.ne.jp](mailto:with.hikone@oboe.ocn.ne.jp) へ

## ホテルの観察会

〈日時〉6月6日(土) 19:00～21:00 ※天候により屋外での観察は、中止の場合があります。 〈場所〉南地区公民館(甘呂町)周辺 ※南地区公民館に18:50までに集合してください。 〈定員〉30人(先着順) 〈申込開始日〉5月18日(月) 〈参加料〉100円 〈その他〉動きやすい服装でお越しください。 〈申込・問い合わせ先〉「快適環境づくりをすすめる会」事務局(困生活環境課内) ☎30-6116、FAX27-0395